

長崎市介護支援専門員連絡協議会
会長 大町 由里 様

長崎市医師会
会長 松元 定次
(公印省略)

「第5回長崎 BHELP 標準コース」の開催について(ご案内)

秋涼の候、皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から本会活動につきましては、多大なるご協力とご理解を賜り心から感謝申し上げます。

今般、被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資することを目的とした日本災害医学会の教育コースである「長崎 BHELP」を下記要領で当会主催にて開催いたします。

下記の対象であれば職種を問わずご参加いただけますので、是非、貴会会員の皆様にもご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時： 令和7年11月16日(日) 午前9時00分～午後4時30分(休憩含む)
2. 場 所： 長崎市医師会館(長崎市栄町2番22号)
3. プログラム：

9:00～9:10	オリエンテーション
(予定) 9:10～9:30	講義 BHELP 標準コースの概要
9:30～9:40	講義 避難所の概要
9:40～10:15	演習 自らの命を守るための行動と備え
10:15～11:00	講義 災害対応に関する共通言語 CSCATTT
	演習 発災直後の指定緊急避難場所での応急的な対応
11:00～11:05	休憩
11:10～12:05	講義 要配慮者対応の共通言語 CSCAHHH
	演習 要配慮者の生命と健康を守るために
12:05～12:55	昼休憩
12:55～13:30	演習 指定避難所から生活の場としての指定避難所への移行
13:30～14:00	講義&演習 避難所の生活環境アセスメント
14:00～14:15	演習 避難所で生じやすい健康問題と予防対策①
14:15～14:55	演習 避難所で生じやすい健康問題と予防対策②
14:55～15:05	休憩
15:05～16:10	演習 生活環境改善のためのレイアウト
16:10～16:15	筆記試験
16:15～16:25	好事例集
16:25～16:30	修了式
4. 対 象： 九州に在住する、医療・保健・福祉に関連する専門職及び、その受験資格を得ることができる教育機関の学生、防災業務に従事する行政職員
5. 募集人数： 36名
6. 受 講 料： 3,000円(事務手数料込)/1名あたり
7. 申込方法： D-PORT(災害医療イベントポータルサイト <https://mcls.jp/dport/>)より、「第5回長崎 BHELP 標準コース」を選択し申込。
または、以下 URL・右記 QR コードからも申込可能。
【URL】<https://forms.gle/STdBuWWGnGpgsCRYA>
8. 募集期間： 令和7年10月16日(木)午後11時59分まで
※募集人数に達し次第、受付を終了する場合がございます。
※受講採否は、随時、ご本人のメールアドレスにご連絡があります。
9. 問合せ先： 日本災害医学会 BHELP 運営委員会(山下和範/長崎大学病院)
メールアドレス: kazy0722@nagasaki-u.ac.jp
※主催者・開催施設・学会事務局では対応しておりませんのでご注意ください。



第5回長崎 BHELP 標準コース

受講生募集案内



BHELP(BasicHealth Emergency Life Support for Public)とは、

「被災地での活動を効果的・効率的に実践するために災害対応における知識、共通の言語と原則を理解し、被災者の生命と健康の維持、災害発生直後からの被災地内での災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本災害医学会の教育コースです

日 時：2025年11月16日（日）9時00分～16時30分

会 場：長崎市医師会館 3階 自己学習室

〒850-8511 長崎市栄町2-22

受講対象：九州（沖縄含む）に在住または在勤する、医療・保健・福祉に関連する専門職及び、その受験資格を得ることができる教育機関の学生、防災業務に従事する行政職員

募集人数：36名

定員を超えた場合は事務局で調整いたします。

募集期間：2025年10月16日（木）23時59分まで

*定員に達し次第申し込みを終了する場合がございます

受講料：3,000円（事務手数料込み）

*当日、受付にて徴収致します

コース運営責任者：橋本 清（所属：橋本耳鼻咽喉科医院）

主 催：長崎市医師会

【コース概要】

軸は CSCA**HHH**：**H**ealthcare Triage（ヘルスケア・トリアージ）、
Helping Hand（手を差し伸べる）
Handover（つなぐ）

1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応の原則
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法
- ・被災地域内外の支援者との連携協力

2) 演習：講義で学習した内容を活用して、以下の演習を行います。

- ・トリアージ ・保健福祉的視点によるトリアージ ・CSCA を意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の情報収集と評価 ・避難所のレイアウト

【申込方法】

D-PORT（災害医療イベントポータルサイト <https://mcls.jp/dport/>）より、

「第5回長崎 BHELP 標準コース」を選択してお申込みください。

または下記 URL・右記 QR コードからもお申し込みできます。

<https://forms.gle/STdBuWWGnGpgsCRYA>

*お申込みの際はパソコン用のメールアドレスでのご登録をお願いいたします（携帯アドレスは不可）

【受講採否】随時、ご本人のメールアドレスにご連絡致します。

*受講確定後、資料や当日のご案内をメールにていたします



【お問い合わせ】本コース 管理世話人 kazy0722@nagasaki-u.ac.jp（山下和範/長崎大学病院）

主催者・開催施設・学会事務局では対応しておりませんのでご注意ください